

平成25年度 NWEC事業計画

平成25年5月17日現在

1 教育・学習支援事業

事業名	事業内容
(1)教育・学習プログラムの開発【新規】	<p>男女共同参画に関する「意識の变革」を促進するために、大学・学校・企業・官公庁等の管理職・人事担当者等や、児童・生徒・学生等を対象に効果的な教育・学習を支援するプログラム開発を行う。</p> <p>25年度は、プログラム開発の準備段階として、プログラム開発に関する調査等を行い開発の手法を確立するとともに、プログラム開発に着手する。</p> <p>また、地域の男女共同参画センターへの支援として、24年度までNWECで実施した「男女共同参画の視点に立った多様なキャリア形成支援研修」を踏まえ、多様な個人のキャリアを男女共同参画の視点から社会と結びつけ長期的な視野に立ったキャリア形成に資するための専門的・実践的研修を地方の女性関連施設等において共同で実施する。</p> <p>さらに、大学への支援として、学生を対象としたキャリア教育プログラムを開発するとともに、開発したプログラムによる事業(単位取得授業)を、埼玉大学及び埼玉県私立短期大学協会と連携して実施する。</p>
(2)客員講師派遣【新規】	<p>教育・学習支援の一環として、26年度以降に「講師の紹介・派遣」を実施することを目指し、25年度は客員講師の派遣について検討するとともに、試行として、女性関連施設等からの要請に対応した派遣を行う。</p>

2 研修事業

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(3)企業を成長に導く女性活躍促進セミナー【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ・企業における人材育成の推進者、管理職、チームリーダー等80名 	H25 10/18(金) ~ 10/19(土)	<p>企業における男女共同参画の推進、女性の活躍推進を図るために、管理職、人材育成推進者、チームリーダーを対象に研修を実施する。</p>
(4)女性関連施設・地方公共団体・団体リーダーのための男女共同参画推進研修	<ul style="list-style-type: none"> ・女性関連施設の管理職 ・男女共同参画行政責任者 ・女性団体リーダー等 120名 	H25 6/12(水) ~ 6/14(金)	<p>地域の男女共同参画を積極的に推進するリーダーとして必要な専門的知識、マネジメント能力、ネットワークの活用等、高度で専門的な研修を実施する。</p>
(5)大学等における男女共同参画推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、短期大学、高等専門学校における意思決定組織に所属する教職員等 80名 	H25 11/28(木) ~ 11/29(金)	<p>男女共同参画社会の実現には、高等教育機関としての大学・短大・高専においても、その一翼を担うことが求められており、男女共同参画の推進に向けて、意思決定組織に所属する教職員、男女共同参画推進責任者等を対象としたセミナーを実施する。</p>
(6)男女共同参画推進フォーラム【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ・女性団体等のリーダー ・大学の教職員、研究者 ・企業管理職、人材活用推進者 ・男女共同参画・女性教育・家庭教育等の行政担当者 ・女性関連施設職員 ・NPO職員 ・学生等 1000名 	H25 8/22(木) ~ 8/24(土)	<p>男女共同参画推進のための意識変革、女性活躍促進、女性のキャリア形成支援、次世代育成支援、ワーク・ライフ・バランス等の課題の解決に資するための研修を実施するとともに、関係機関・団体等の相互交流の促進を支援する。</p>

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(7) 女子中高生夏の学校 2013 ～科学・技術者の たまごたちへ～ (科学技術振興機構受託事業)	・科学・技術分野に興味・関心がある女子中学3年生・女子高校生 100名 ・保護者・教員 50名	H25 8/8(木)～ 8/10(土)	科学者・技術者、理工系大学生との対話、交流を通して女子中高生が科学・技術の分野に自分の新しい可能性を見いだすことをねらいとして、合宿形式の体験型サイエンスプログラムを実施する。あわせて、保護者、教員向けプログラムも実施する。
(8) 女性関連施設相談員研修	・女性関連施設や民間が主催する相談所において女性の悩みに関する相談業務に携わる者 80名	H26 2/5(水)～ 2/7(金)	女性のエンパワーメント支援を目指し、複雑・多様化する女性の悩みに適切に対応できる相談業務の質の向上を図るため、女性に対する暴力や女性の貧困など、喫緊の課題解決に必要な知識・技能習得のための、専門的・実践的な研修を行う。
(9) 女性情報アーキビスト養成 研修 (入門) + (実技コース)	・女性史関係者、女性関連施設職員、図書館職員、女性アーカイブ構築などの実務担当者 ・30名【入門】 ・10名【実技コース】	H25 12/4(水)～ 12/6(金)	【入門】女性アーカイブの具体的な保存技術や整理方法を体系的に学ぶ最初の一步として、実務者を対象に基礎情報を提供する。 また、関係者相互に情報交換を行いネットワークづくりを進める。 【実技コース】入門終了後、アーカイブの保存や整理に必要な実技を学ぶ。

3 調査研究事業

事業名	研究協力者等	達成目標・内容
(10) 大学等における男女共同 参画に関する調査研究 (2年計画)【新規】	・「女性研究者支援モデル育成事業」「女性研究者研究活動支援事業」の受託大学等	大学等の研究機関における女性研究者支援を促進するため、課題を明らかにすることを目的とした調査研究を実施するとともに支援マニュアルを作成する。2年計画の1年次は、国公私立大学の男女共同参画推進機関へのヒアリング調査を実施し、女性研究者支援の課題を明らかにするとともに、参考となる事例を収集する。
(11) 男女共同参画の視点に立 った若者のキャリア形成支 援に関する調査研究 (1年計画)【新規】	・都道府県・政令指定都市の男女共同参画課、教育委員会、女性関連施設、大学、公民館等	男女共同参画の視点にたった若者へのアプローチの方策を検討するため、女性関連施設等で大学・企業・団体等と連携して行われている若者対象の事業の現状と課題について調査研究を実施し、先進事例についての成果を提供する。
(12) 女性関連施設に関する調 査研究	・女性教育・生涯分野の研究者、女性関連施設関係者、女性団体リーダー等	女性関連施設の機能の充実・強化を図るため、人材育成、災害復興時における男女共同参画の視点等、新たな課題の実態把握と分析をテーマに5年計画で行う調査研究の3年次として、新テーマに関する実態調査を実施し、報告書を作成する。
(13) 男女共同参画統計に関す る調査研究	・女性学、ジェンダー研究、統計分野の研究者等	平成23年度に作成した『男女共同参画統計データブック2012』をもとに、男女共同参画社会の形成に資する女性と男性に関する統計データを女性関連施設等が事業を行う際、企画・運営等で参考となるよう提供の方法等について研究する。
(14) 外国人女性の困難等への 支援に関する調査研究	・女性教育、社会教育、社会政策、国際協力等を専門とする研究者・行政関係者、実務家・NGO等	外国人女性の抱える困難等の実態と課題解決に向けた教育・啓発をテーマに3年計画で行う調査研究の3年次として、外国人女性の抱える困難等の実態と課題解決に向けた学習活動等に関する事例について調査研究を実施し、報告書としてとりまとめる。

4. 情報事業

事業名	事業内容
(15) 情報資料の収集・整理・提供(大学・企業関係資料の充実)	<p>男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する専門図書館として、地域レベルでは収集困難な広域的、専門的な資料を収集し、利用者に提供するとともに、レファレンスサービス、文献複写サービス、図書資料の展示などによる情報提供を行う。</p> <p>25年度は大学の男女共同参画部署が発行する資料の収集対象を拡大する一方、24年度に試行的に実施した企業向けセミナーへの支援のため、企業の男女共同参画部署が発行する資料の収集を重点的に開始する。</p> <p>また、個人への貸出については、研修受講者への学習支援をさらに強化するため、研修テーマに沿った資料リストのWinet掲載など情報提供を充実する。</p>
(16) ポータルとデータベースの整備充実	<p>男女共同参画社会の形成に資する女性・家庭・家族関連のポータルサイトのコンテンツ及び会館が構築・提供してきた各種データベース類を更新し、情報提供の充実を図る。</p> <p>25年度は、女性情報ポータルWinetからの新たな情報発信のひとつとして、大学等との連携授業を支援するため、提供先の大学等図書館と連携して、利用対象者にあわせた学術情報リテラシー支援ツールの提供を進める。</p> <p>また、基幹的指導者の資質・能力の向上及び喫緊の課題をテーマとして実施した調査研究の成果について、埼玉県地域共同リポジトリSUCRAへの登録を進め、更なる普及を図る。</p>
(17) 図書のパッケージ貸出	<p>各施設における男女共同参画事業を支援するため、テーマ毎にパッケージ化した図書の貸出を実施する。</p>
(18) NWEC実践研究の発行	<p>女性のエンパワーメント、男女共同参画の推進に関する研究報告、女性関連施設や女性団体の実践活動等を掲載する「NWEC実践研究」を発行する。</p> <p>(発行): 年1回 平成26年2月</p>
(19) 女性アーカイブ機能の充実と全国の女性アーカイブとのネットワークの強化	<p>女性関係史・資料を収集・整理し、女性アーカイブセンターおよび「女性デジタルアーカイブシステム」、展示を通じて利用に供する。また、企画展示を通じて大学等他機関との連携を図る。</p> <p>また、災害復興支援に各地の女性センターが果たした実績(活動記録)を女性アーカイブとして残し、公開する事業「災害復興支援女性アーカイブの構築」を、女性センター等と連携・協力して段階的に進める。25年度は女性センター等が将来、それぞれ自立して地域の貴重な資料を保存し公開することができるようNWECの持つ構築のノウハウと支援ツールを提供する。また、独自に女性アーカイブシステムを持つ女性センター等とは、インターネット上でリンクをはり、システム間の連携を進める。</p>

5 国際関係事業

事業名	対象・募集人員	時期等	事業内容
(20)アジア太平洋地域における男女共同参画推進官・リーダーセミナー	・行政担当者 ・NPOの指導者 12名程度	H25 9/26(木)～ 10/5(土)	アジア太平洋地域において男女共同参画の政策策定ならびに政策提言を行う立場にある女性行政・教育担当者、NGOのリーダーを対象に、女性の能力開発に係る喫緊の課題をテーマとした、参加型の実践的なセミナーを行う。
(21)NWEC国際シンポジウム	・男女共同参画・女性教育・家庭教育等の行政担当者 ・女性関連施設職員 ・女性団体等のリーダー・研究者 ・国際交流・開発援助に関わる者 ・企業関係者 100名程度	H25 10/5(土)	女性の人権やエンパワメントに係る地球規模の課題をテーマに海外の専門家を招へいするNWEC国際シンポジウムを開催し、アジア太平洋地域の課題分析を行い、海外の研究者や行政関係者・女性団体等指導者との交流を深めるとともに、意見交換を行う。
(22)地域別研修「アジア諸国における人身取引対策協力促進セミナー」 (独立行政法人国際協力機構受託事業)	・タイ、ミャンマー、ベトナム、ラオス、カンボジア、フィリピンの人身取引対策の予防と保護の分野に携わっている者(中央・地方政府機関、NGOを含む) 15～20名程度	H25 10/21(月)～ 11/2(土)	国際協力機構(JICA)がアジア太平洋地域で実施する人身取引対策プロジェクトに関連して、人身取引対策に携わる関係者と対象としたワークショップ型研修3年計画の第2年次。人身取引対策に取り組む機関の機能強化や連携、国を超えたネットワークの強化に資する方策を検討する事を目的として実施する。